



小規模デイサービス

なかはな 令和5年3月発行



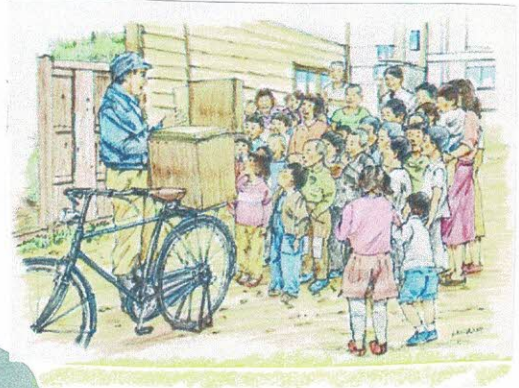
今月のなかはなさん 紙芝居

伊勢図書館で紙芝居舞台をお借りして注連縄の板に書いてある蘇民将来の紙芝居をきいて頂きました。

「懐かしい当時のこと思い出あわ〜とあちらこちらから言葉がとびかいました。拍子木のカンカンという音がきこえてくると「紙芝居きたー紙芝居きたよー。」子供達はえらいこっぴと走った。その頃の優しいささやかな楽しみ。しろうとした水あめを、割り箸にひっかけてこお〜のばして、くるくるまわしていい所でぎゅっと切って10円も払ってない3円か5円で買った。

あめを買えない子供にも紙芝居の人は度してた。

昔は紙芝居の組合があって、広場や世古道に毎日自転車で行ってきた。続きはまたあした... 紙芝居はいくつになってもいいなあ またきかせて下さいよ。



新聞をぎゅっとまるめて作ったひな人形
コロンとしてかわいくできました。



伊勢音頭踊っています



利用者様と一緒にパンを作りました

